

倉橋小学校 学校通信

いろいろな先生の授業紹介 専門的な指導を生かす取組

義務教育九年間を見通した小中一貫教育ですが、倉橋小・中学校は同じ施設を使う小中一貫学校（施設一体型）です。一年生から九年生までが学ぶ環境は、他校にはない連帯感や中学校生活への適応等、多くのメリットがあります。

授業においても、中学校教諭が小学生を指導する協働授業を設定しています。協働授業を通して、子ども達は中学校教諭の専門的な指導を受けられます。また、小中学校の教員にとっては指導の統一や、児童理解の上で有益な時間となっています。今回は協働授業の様子を紹介します。

金元先生「図画工作」

想像した町を絵で表す5年生の授業です。子供との対話を通して表現の工夫を引き出してくれます。



中元先生「書写」

中学校教諭ではありませんが、書道の専門家です。全年生が指導を受けます。写真は、4年生が毛筆で「左右」を学習しています。



協働授業等の先生方

	教科	指導学年
中野先生	数学	5・6年生
古本先生	理科	5・6年生
金元先生	美術	5・6年生
仁谷先生	英語	5・6年生
中元先生	書写	1～6年生

第8号

令和2年7月6日



【学校目標】

かかわる つながる
学び続けるひと



本日は、警報発令に伴い保護者迎えとさせていただきます。ご協力ありがとうございました。二年前の災害をあらゆることなく、適切な行動の大切さをご家庭でもお伝えください。

アートの世界

写真は「墨の世界」と題した六年生の図工作品です。多くの絵画は色々な色の具で色彩を考えて仕上げますが、この学習は墨の表現です。六年生は、墨の濃淡に加



え散らす・にじませる・こする等の技法も工夫しています。掲示板的紙テープのラインと重なった作品は、梅雨時期にふさわしい感じがします。

僕は、火山の噴火の散らばりを工夫しました。木は筆の先を利用して描きました。

最初は墨の色を濃くしてその後から霧吹きで薄い墨を付け、濃さに気をつけました。

あじさいの感じが出るよう筆を押つけました。雨が降る様子を工夫しました。

愛の一声運動 倉橋町女性連合会の皆様

今年も、倉橋町女性連合会の方が学校にお越しください、挨拶標語を頂きましたので、ご紹介いたします。

あいさつは みんなを元気に するちから

届きたい 真心こめた あいさつを

学校の六月の生活目標は「進んで挨拶をしよう」でした。学校づくり委員会の児童が中心となり、挨拶運動に取り組んでくれたおかげで、元気の良い挨拶が飛び交うようになりました。挨拶を交わす

と一日の活力がわいてきます。加えて、職員は「おはよう」だけでなく、「〇〇さん、おはよう」と名前をつけて子供達に挨拶をするよう心掛けています。学校・家庭・地域で気持ちの良い挨拶が交わされる倉橋にしていきましょう。



まねかザル密

六月二十九日（月）の掃除時間。子供達の騒がしい声が聞こえてくる。「？」と思い、声のする方を見ると、体育館の入り口にいるのは『猿』。それも白昼堂々とした態度で、人を恐れる素振りも見せず・・・

子供達には、刺激を与えないよう静かに立ち去ることを改めて指導しました。猿の撃退法をご存じの方は教えてください。



体育館入り口前